岩見沢周辺撮影会案内　③安田侃彫刻美術館　「アルテピアッツァ美唄」

2024.10.16

　現在、イタリアを拠点に克安くする彫刻家、安田侃（やすだかん）が美唄市とともに作った芸術広場です。安田作品である、大理石の彫刻が所々に配置されている、空間が形成されています。自然と人と芸術がふれあう交差点のような場所です。くつろぎながらも、色々工夫して撮影することができると思います。

まなみーるからのアクセス

　まなみーる　ー（徒歩）→ＪＲ岩見沢―（ＪＲ）→美唄―（市民バス東線）「アルテピアッツァ美唄」

特急列車　岩見沢 11:25 発→美唄 11:35 着(790 円)

　→市民バス旭通先回り美唄発　11:45 発→アルテピアッツァ 12:06

普通列車　岩見沢 12:03 発→美唄 12:18 着（470 円）

　→市民バス旭通先回り　美唄発 13:35 発→アルテピアッツァ 13:51 着

　樹木・彫刻・建物がバランス良く配置されています。大理石の作品は安田作品の代表格ですが、配置や数など、色々なバリエーションがあります。

　近くで見ると結構な迫力です。大理石の白さによって、露出が狂う可能性があるので、色々試してみるといいと思いました。

木陰と校舎を改装した室内展示もあります。そういった古い建物と樹木等の対比も趣があります。アルテピアッツァ美唄については、ホームページ等も参考にしてください。

https://www.artepiazza.jp/about/basicprinciple/

なお、個人の美術作品のため、彫刻等が写った作品の出品は高文連のみにとどめてください。

東明駅跡

アルテピアッツァから、徒歩７～８分のところには、旧東明駅の駅舎が残っています。裏には、炭鉱が盛んな頃活躍したＥ型機関車が保存されています。バス停も近いので、時間が合えばちょっと寄ってみるのもいいかもしれません。

岩見沢市内も含め、炭鉱の歴史を刻む空知には、未だ蒸気機関車が保存されています。